

八都県市同時発表
埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、
横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市

平成20年6月26日
総務局
福祉保健局

八都県市首脳会議は「首都圏における新型インフルエンザ対策の 充実強化等について」国に要望します

複数の国際空港や国際港湾を擁する首都圏は、新型インフルエンザウイルス流入の危険性が極めて高く、多くの感染者や死亡者が発生するおそれがあり、首都機能や経済機能にも重大な影響が出ることが懸念されます。

八都県市では、新型インフルエンザの発生に備え、感染拡大防止策について検討を行うとともに保健医療体制の整備に努めていますが、制度や基準、財源措置などの枠組みが未整備なため、その対応に苦慮しています。

そこで、八都県市首脳会議を代表して阿部孝夫川崎市長（首脳会議での新型インフルエンザ対策提案首長）が、国の関係機関に対して、新型インフルエンザの発生に備えた対策を推進し、所要の措置を講じるよう要望を行います。

- | | | |
|---|------|---------------|
| 1 | 実施時期 | 平成20年6月27日（金） |
| 2 | 要望先 | 内閣官房、厚生労働省 |

（問い合わせ）
総務局総合防災部
直通電話 03(5388)2562
福祉保健局健康安全部
直通電話 03(5320)4474